

新年のごあいさつ

先を急がず、今できることを

名手 恵子



2021年、新しい年がスタートし、約1か月が経過しました。

昨年は新型コロナウイルス感染症が世界中で拡大し、私達の生活も大きな影響を受けました。制限された生活の中、やりたいことを我慢してきた人もたくさんおられたことと思います。一日でも早く終息し、元の生活が取り戻せる様願うばかりです。

さて、今年は丑年です。十二支の動物の中で最も動きが緩慢で歩みの遅い丑（牛）の年は、先を急がず一歩一歩着実に物事を進めることが大切な年と言われています。また、十二支の2番目の干支であることから、子年に蒔いた種が芽を出して成長する時期ともされ、まだ結果を求める時期ではなく、結果につながる道をコツコツと積み上げていく時期とのことです。

コロナ禍で、できることが制限された状況が続きますが、今できる、目の前の事をこなしていくことが将来につながる、と考えると良い様です。私達も「今できること」を皆さんと一緒に探しながら、先を急がず過ごしていけたらいいなと思っています。

トピック1

ヴァンベールってなにをするところ？ part2

前回ヴァンベールでおこなっている、地域移行支援・地域定着支援と計画相談支援についてご紹介しましたが、今回は『地域移行支援』について具体的にどのようなことをしているのかご紹介します♪

地域移行支援では、地域生活に移行するために重点的な支援を必要としている病院や施設へ入院/入所されている方に対して、地域生活に移行するための相談や必要な支援をおこないます。

具体的には、「どんなところに住みたい？」「退院後してみたいことは？」「退院後不安なことは？」「困った時はどうする？」といった退院後の具体的な生活を病院スタッフと一緒に考え、退院に向けての計画（地域移行支援計画）を立て、退院後も安心して生活ができるよう、お話していきます。

ヴァンベールでは、住み慣れた地域で自分らしい生活が送れるようサポートしていきたいと考えています。どんな些細なことでもお気軽にご相談ください。

申請するためには、いくつかの条件がありますので関心のある方はお問い合わせください。



(古藤)

宮浦中学校の避難所を見学してきました

去る11月18日、自立支援協議会 防災部会の活動として、宮浦地区の避難所となる宮浦中学校の見学に行ってきました。見学の内容の一部をご紹介します♪

(渡辺)



★防災倉庫

水やエアベッド、毛布、トイレトーパー、ウエットティッシュ等が保管されていました。コロナウイルス感染拡大後は、マスクや消毒スプレーも追加されたとのこと。

同校の先生からは「防災倉庫の保管数には限りがある。はじめの1日分は自分で避難所に持ってくるということが浸透すれば…。2日目からは間違いなく救援物資が届きます」とお話がありました。

★防災トイレ

非常時には校舎内のトイレが開放される他に、3か所の防災トイレの設置が可能とのこと。

駐車場に写真のようなマンホールがあるので、その上部にトイレが設置されるそうです。因みに、この防災トイレが整備されているのは宮浦中学校と南小学校のみとのこと。



★体育館

入り口には段差がありましたが、写真の通り、車いす用の段差スロープが設置されるとのこと。

因みに、「体育館は体温調節が難しいので、毛布と靴下（足が冷える）は多めに持って避難できると理想的。服薬用の水などもご自身で持っているとお話がありました。」とアドバイスがありました。

【一言メッセージ】

VOL.1 を発行後、何人かの利用者様より「読みましたよ！」

「次号も楽しみにしています」とお声をいただき、大変嬉しく思いました。

今後もゆる〜くおたよりを出せたらと思っています。

